

津市 高齢者肺炎球菌ワクチン(2026年4月～)のご案内

津市では、2026年4月1日から高齢者肺炎球菌ワクチンの制度が変更され、定期接種で使用するワクチンが「ニューモバックス NP (23 価)」から「プレベナー20 (20 価結合型)」へ切り替わります。自己負担額も変更となります。結合型ワクチンは免疫記憶を形成しやすく長期にゆっくり免疫が持続します。

~~【2026年4月1日からの主な変更点】~~

- ~~→使用ワクチンが「プレベナー20 (20 価結合型)」に変更~~
- ~~→2026年3月31日までは「ニューモバックス NP (23 価)」を使用~~
- ~~→自己負担額~~
 - ~~→2026年3月31日：2,600円~~
 - ~~→2026年4月1日～：3,500円(予定)~~
- ~~→接種日によって使用ワクチンが決まるため、希望がある場合は日付に注意~~

【定期接種の対象者】

津市に住民登録があり、以下のいずれかに該当する方：

- ・接種当日に 65 歳の方
- ・60～64 歳で、心臓・腎臓・呼吸器の重度障害、または HIV による免疫機能障害がある方

※過去に 23 価肺炎球菌ワクチン (ニューモバックス NP) を 1 回でも接種したことがある方は対象外です。

【接種回数】

- ・定期接種としての接種は 1 回のみです。

【自己負担額】

- ~~→2026年3月31日：2,600円~~
- ~~→2026年4月1日～：3,500円(予定)~~

※生活保護受給者は免除 (被保護証明書が必要)

~~【接種場所】~~

- ~~→三重県内の協力医療機関~~
- ~~→津市内の協力医療機関は市公式サイトで確認できます~~

~~【接種時の持ち物】~~

- ~~→予診票（65歳の誕生月の翌月に個別通知）~~
- ~~→本人確認書類（マイナンバーカード・保険証など）~~
- ~~→健康手帳~~
- ~~→生活保護受給者は「被保護証明書」~~

【副反応について】

- ・注射部位の痛み・腫れ
- ・発熱
- ・筋肉痛
- ・倦怠感

などが出る場合があります。

~~【任意接種の費用助成（66歳以上）】~~

- ~~→対象：津市に住民登録がある66歳以上の方~~
- ~~→助成額：上限3,000円~~
- ~~→過去にニューモバックスNPを接種した方は対象外~~
- ~~→申請方法：保健センター窓口または郵送~~
- ~~→脾臓を摘出している人、公害保険被害補償制度で、公費負担の適応がある人~~

~~【根拠元】~~

~~本案内は、以下の津市公式情報に基づいて作成しています。~~

- ~~→津市公式ウェブサイト「高齢者の肺炎球菌感染症予防接種」~~
- ~~→(2026年3月13日更新)~~